

令和8年度 全国中学校体育大会 第56回全日本中学校バレーボール選手権大会要項

- 1 目 的 この大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くバレーボール競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒相互の親睦をはかるものである。
- 2 主 催 (公財)日本中学校体育連盟 (公財)日本バレーボール協会
広島県教育委員会 広島市教育委員会
- 3 主 管 中国中学校体育連盟 広島県中学校体育連盟 広島市中学校体育連盟
(一財)広島県バレーボール協会 広島市バレーボール協会
- 4 後 援 スポーツ庁 全日本中学校長会 全国都道府県教育長協議会
全国市町村教育委員会連合会 (公社)日本PTA全国協議会
日本私立中学高等学校連合会 NHK 全国新聞社事業協議会
広島県 広島市 広島県市町教育委員会連絡協議会
広島県公立中学校長会 広島市公立中学校長会 広島県PTA連合会 広島市PTA協議会
(公財)広島県スポーツ協会 (公財)広島市スポーツ協会
(公財)久保スポーツ振興基金 中国新聞社
- 5 特別協賛 大塚製薬株式会社 菅公学生服株式会社
- 6 会 期 令和8年8月20日(木)～23日(日)

8月20日(木)

開 会 式 16:00～

会 場 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 大アリーナ

8月21日(金)

競技開始 9:30～ グループ戦(男女各27試合)

会 場 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 大アリーナ(4面) 男子

広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 小アリーナ(2面) 男子・女子

大和興産安佐北区スポーツセンター 大体育室(3面) 女子

8月22日(土)

競技開始 9:30～ 決勝トーナメント 1回戦～準々決勝

会 場 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 大アリーナ(4面) 男子・女子

広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 小アリーナ(2面) 男子

大和興産安佐北区スポーツセンター 大体育室(2面) 女子

8月23日(日)

競技開始 9:30～ 準決勝・決勝

会 場 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 大アリーナ(2面・特設) 男女

表 彰 式 男子決勝戦終了後

会 場 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 大アリーナ

- 7 会 場 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ) 大アリーナ(4面)・小アリーナ(2面)

〒730-0011 広島県広島市中区基町4番1号

TEL (082)228-1111

大和興産安佐北区スポーツセンター

大体育室(3面)

〒739-1751

広島県広島市安佐北区深川二丁目50番1号

TEL (082)843-4999

8 参加資格

- (1) 参加者は、都道府県中学校体育連盟の中学校に在籍し、第56回全日本中学校バレーボール選手権大会要項により全国大会参加資格を得た者に限る。
- (2) 年齢は、平成23年(2011年)4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和8年6月30日までに都道府県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 各ブロックの予選を経て、代表権を得たチーム及び開催地1チームとする。但し、「全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程」に基づき、複数校合同チームでの参加ができる。また、「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」に基づき、拠点校部活動での参加ができる。

- (5) 令和8年度全国中学校体育大会の他の競技（夏季大会）に出場していない者。
- (6) 個人情報の取り扱い（利用目的）大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、(公財)日本中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。又、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)、動画配信等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

9 参加資格の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

- (1) 学校教育法134条の各種学校（1条項以外）に在籍し、都道府県中学校体育連盟の予選大会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
- ① 全国大会の参加を認める条件
 - ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一貫として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - ② 全国大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 全国大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の分担をすること。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

- (1) 地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 全国中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
- ① 全国中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - エ 『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（令和7年12月文部科学省）を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については、都道府県中学校体育連盟の方針による）。
 - カ 都道府県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - ② 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 全国中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 全国中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者もしくは指導資格を有する指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - ③ 参加を認めない場合
 - ア 全国中学校体育大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- (3) バレーボール競技細則以下の細則を基に作成された都道府県中体連バレーボール専門部からの要項に従うこと。
- ① 地域クラブ活動（ア～クの全ての条件を満たすこと）
 - ア JVA-MRS のチーム登録が完了していること。
 - イ 所在地が明確であること。
 - ウ 募集要項やホームページ等で公募していること。
 - エ 年間を通じて、日常持続的(週単位)に練習している場所と所在地が一致していること。資格を有する者が指導に当たっていること。
 - オ JSPO 公認の指導者成人の指導者が常時指導に当たっていること。

- カ チームや団体として規約があること。
- キ JVA-MRS の個人登録が完了していること。
- ク 各種大会に大会役員として派遣できる指導者がいること。
- ※ 中学校の部活動チームが大会に参加する場合、その中学校の生徒のみで編成された地域クラブ活動の参加は認めない。

②地域クラブ活動の大会参加にむけての中学校体育連盟登録について

- ア 登録・・・各自治体によって中学校体育連盟の登録窓口が異なるので確認のこと。
 - 各都道府県中学校体育連盟または、
 - 各都道府県中学校体連バレーボール専門部（地区によっては専門部ではなく競技部という名称）
- イ 認定方法…下記の2点を基本とし審査する。
 - JVA-MRS でのチーム登録
 - 各都道府県からの様式による「登録申込書」の提出
- ウ 申込期間・・・各都道府県中学校体育連盟もしくは中学校体育連盟バレーボール専門部が設定した期間とする。

※ 更新期間は各都道府県の実情により異なり、毎年更新するので確認すること。

③大会出場について

- ア 全ての選手・スタッフは、各都道府県大会予選より全国大会まで、一人同一のチームの登録とし、複数のチームから出場することはできない。
 - ※ これに違反した場合は、「当該選手・スタッフは次年度の大会参加は不可」「本大会の結果を全て無効する」等の罰則が発生する。
- イ 各チームから大会に参加できるチームは1チームとする。○○A・○○Bは認めない。
- ④大会運営について参加する地域クラブ活動から、必ず大会の運営役員を選出すること。今後、各都道府県中学校体育連盟バレーボール専門部内での役職（総務・競技・審判・強化・普及委員会等）に地域クラブ活動の指導者にも就いていただき、専門部の運営をしていくことになる。
- ⑤選手の移籍について
 - ア 公立中学校については、転校により移籍とする。
 - イ 地域クラブ活動については、各都道府県が設定した期間の登録申請後の移籍は認めない。但し、一家移転など、やむを得ない場合は、地域クラブ活動については認定者の認定があればこの限りではない。

◎認定地域クラブ活動に所属する中学生

- (1) 上記「◎地域クラブ活動に所属する中学生」の(1)と(2)に準ずる。
- (2) 認定地域クラブ活動を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。（認定制度開始日から2年間を猶予期間とする。）
- (3) 認定地域クラブ活動には「全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例各競技部細則」は適用されない。

10 参加料

- (1) 参加選手一人につき4,000円とする。（生徒マネージャーを除く）
- (2) 参加料振込先 **【振込締切期日：令和8年8月12日（水）15：00】**
学校名・整理番号で振り込むこと。（振込手数料は振込者負担）

【 銀行・支店名 】	広島銀行 高陽南支店	【 店番号 】	202
【 口座番号 】	普通預金 3171240		
【 口座名義 】	令和8年度全国中学校体育大会 広島県実行委員会バレーボール開催委員会 委員長 大前 隆之		

- (3) 振込金受領書(振込票)をもって、領収書に代える。
- (4) 参加申込締切以降は、参加取り消しや不参加の場合、または大会が中止となった場合、参加料の返金は行わない。

11 引率者及び監督

- (1) 全中大会に出場するチーム・選手の引率・監督は、出場校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※1、地域クラブ活動の代表（指導）者とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者にはなれない。
 - ※ここでの「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。
- (2) 全中大会では外部指導者をおくことができる。外部指導者は、出場校の校長が適切であると認めた者とし、所定の「外部指導者確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。但し、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。なお、地域クラブ活動は該当しない。
- (3) 全中大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者からの懲戒処分を受けていない者であることと、地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分などに該当し

ていない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

- (4) 合同チームの引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員・適切であるとして校長が認めた外部指導者とする。但し、やむを得ない場合は、校長・教員（部活動指導員は含まない）による代表引率・監督を認める。
- (5) 全中大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合、「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。

【全国中学校体育大会引率細則】

本細則が適用されるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合に適用するものである。安易に引率者として外部指導者の引率を認めるものではない。

(1) 引率者としての外部指導者の規定

- ① 当該校の校長が適切であると認めた20歳以上の成人であり、日頃から指導に当たっている者のことをいう。なお、事前に校長との間で外部指導者としての契約がされていること。
 - ② 引率者としての外部指導者は、各大会の申込用紙の引率外部指導者欄に必要事項を記入すること。
 - ③ 引率者としての外部指導者に規定違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として都道府県中学校体育連盟会長または競技部長（専門委員長）から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
 - ④ この規定以外のことは、各競技専門部の規定及び大会要項の通りとする。
- (2) 引率者としての外部指導者の引率については、全中大会の全競技に適用する。
- (3) 引率者としての外部指導者には、監督の資格を認める。その手続きは、申込関係書類の「外部指導者による引率及び監督の報告書」をもって行う。（令和5年度大会より実施、令和4年5月13日理事会改定、令和4年12月6日理事会改定）
- (4) 生徒の大会出場に関する全責任は、校長が負う。
- (5) 引率上の留意点及び大会会場における留意点

① 引率上の留意点等

- ア 引率時は、公の交通機関を利用する。
- イ 外部指導者は任意の傷害保険等に加入する。加入手続きは外部指導者が行い、費用は原則として自己負担とする。
- ウ 引率にかかわる外部指導者の費用は、出場校の負担とする。
- エ 生徒の服装、持ち物等については、各学校のきまりに従う。
- オ 大会の結果と帰校報告を、帰宅後、直ちに行う。
- カ 宿泊する場合は、学校（大会本部）より指示された宿舎とする。
- キ その他、引率に必要な事項を指導する。
- ② 大会会場における留意事項引率者は次のことに留意する。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は退場を命ずる。チーム・選手は失格となることもある。
- ア 大会要項を遵守し、責任ある行動をとる。
- イ 各競技会場の使用上のきまりに従う。
- ウ ゴミ等は持ち帰りを原則とするが、会場使用規定に従う。

※ この細則の内容変更については、令和5年4月1日より施行する。

12 参加数及びチームの人数

(1) ブロック代表数(男女同数)72チーム

地区	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	開催地	合計
割当数	2	4	8	3	3	5	3	2	5	1	36

- (2) 1チームの編成は、男女とも監督1名、コーチ1名、マネージャー(生徒に限る)1名、選手12名以内とする。

13 競技規則及び競技方法

2026年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則及び競技要項による。

- (1) ネットの高さは、男子2.30m、女子2.15mとする。
- (2) 大会使用球は、公益財団法人日本バレーボール協会検定4号球、人工皮革カラーボール（男子：ミカサ V400W、女子：モルテン V4M5000）とする。
- (3) リベロプレーヤーは、2名以内とする。
- (4) グループ戦及び決勝トーナメント方式とし、すべて3セットマッチとする。
- (5) 3位決定戦は行わない。
- (6) 準決勝・決勝は5ボールシステムとする。
- (7) 今大会は、(公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「給水のためのタイムアウト」を採用する。

14 表彰

- (1) 優勝チームには、賞状・優勝旗(持ち回り)・優勝杯・優勝トロフィー・メダルを授与する。
- (2) 準優勝チーム・第3位チーム(2チーム)には、賞状・トロフィー・メダルを授与する。
- (3) 優秀な選手を表彰する。

15 参加申込

次の大会参加申込書を、締切期日までに送付すること。

【各ブロック大会に出場する全てのチーム】

【締切期日】 **令和8年8月3日（月）17時必着 の提出物**

① E-mail による大会参加申込データとプログラム用データ

※ ブロック大会に出場する全てのチームは、書面による申込書と同じ内容を入力したエクセルデータを、メールにて提出する。

【送付先】 E-mail : hvbzenchu.2026@gmail.com

【全国大会への出場が決定したチーム】

【締切期日】 **令和8年8月12日（水）17時必着 の提出物**

② PDFによる大会参加申込書（①のデータと同じ内容であること）

※ 全国大会への出場権を得たチームは、**代表責任者印（中学校の場合は学校長印）を押印した参加申込書**をPDFにしてメールにて提出する。

※ **抽選会が8月13日（木）のため、このデータを正式申込とする。**

【送付先】 E-mail : hvbzenchu.2026@gmail.com

【締切期日】 **令和8年8月12日（水）15時締め切り の提出物**

③ 大会参加料（銀行口座への振り込み）

【締切期日】 **令和8年8月14日（金）必着 の提出物**

④ 書面による大会参加申込書（①・②のデータと同じ内容であること）

※ 全国大会への出場権を得たチームは、代表者責任者印（中学校の場合は学校長印）を押印した参加申込用紙を、郵送で提出する。（封筒に発送元住所を明記しておくこと。）

【郵送先】 〒731-0138

広島県広島市安佐南区祇園五丁目39番1号

広島市立祇園中学校内

TEL (082)874-0055

令和8年度全国中学校体育大会

FAX (082)874-6405

第56回全日本中学校バレーボール選手権大会 実行委員会事務局 宛

「第56回全日本中学校バレーボール選手権大会・〇〇ブロック」と朱書き

※ これ以外にも参加申込に関する提出物があるため、大会ホームページに掲載される「大会参加申込要項」に沿って、提出漏れのないように注意すること。

16 グループ戦 組合せ

令和8年8月13日（木）広島県中学校体育連盟事務局において、主催者立ち会いのもと、代理抽選をおこなう。抽選会終了後、本大会ホームページに掲載する。

17 諸会議

(1) 競技役員会議

令和8年8月20日（木） 9：30～

広島県立総合体育館 会議室

(2) 監督会議

令和8年8月20日（木） 14：00～

広島県立総合体育館 小アリーナ

(3) (公財)日本中学校体育連盟バレーボール競技部会

令和8年8月21日（金） 14：00～

広島県立総合体育館 会議室

(4) 決勝トーナメント抽選会

令和8年8月21日（金） グループ戦終了後

広島県立総合体育館 会議室

18 宿泊

- (1) 宿泊・弁当については、別紙「宿泊・弁当要項」により斡旋する。
※ 宿泊に関しては、別紙宿泊要項による。適切な危機管理対応（感染症・自然災害など）を確保するため、必ず、大会実行委員会指定の業者を通して申し込むこと。（大会実行委員会指定の業者が斡旋する宿泊施設以外の利用は原則として認めない。）
- (2) 申し込みは、大会ホームページ内の「要項・申込」より、WEB上の「大会管理システム」で、8月11日（火）12：00までに申し込むこと。問い合わせなどは直接下記に行うこと。
- (3) 問い合わせ先：大会実行委員会指定の業者

〒730-0035 広島県広島市中区本通6-11明治安田生命広島本通ビル6階
東武トップツアーズ株式会社 広島支店
担当者 石井 裕之 花田 秀次
TEL：050-9002-5442 FAX：082-542-1333
E-mail：volleyball_zenchu2026@tobutoptours.co.jp

19 その他

- (1) 開会式には、各チーム選手は統一したユニフォームで参加すること（マネージャー参加可）。
- (2) 閉会式は行わず、表彰式を行う。3位チームの表彰は、男女準決勝戦終了時にコート上で行う。全ての競技終了後、優勝・準優勝チームの表彰を行う。優勝・準優勝のチームは、ユニフォームで表彰式に参加すること。（マネージャー参加可）
- (3) 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを左胸部に付けること。なお、監督・コーチは統一された服装でベンチに入ること。
- (4) 申込チーム名は、登録されたものを使用すること。ユニフォームについては（公財）日本中学校体育連盟バレーボール競技部における「全国大会参加チームのユニフォーム規定」に準ずること。
- (5) 大会期間中の負傷・疾病については、応急手当のみ行う。
- (6) 大会期間中の負傷・疾病についての保障措置については、学校からの参加においては、独立行政法人日本スポーツ振興センター法の定めを適用する。また、地域クラブ活動においては、チーム代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、参加者は競技中の負傷など不測の事態に備え、「資格確認書」または「資格情報のお知らせ（被保険者資格確認情報）」を印刷したものを持参することが望ましい。

20 感染症について

大会に関わる全ての者の感染症対策については、（公財）日本中学校体育連盟の「インフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」に従うこと。

21 連絡先

- (1) 大会開催前・大会期間中

〒731-0138
広島県広島市安佐南区祇園五丁目39番1号 広島市立祇園中学校内
令和8年度全国中学校体育大会 広島県実行委員会 バレーボール競技開催委員会
バレーボール事務局 益田 幸始 宛
E-mail：hvbzenchu.2026@gmail.com
大会本部専用携帯電話：090-6901-5453

- (2) 大会ホームページ

大会ホームページに、大会開催に関する連絡や、関係書類を掲載します。
各種申込書はこちらからダウンロードしてください。
宿泊に関しては、宿泊要項でご確認ください。

ホームページアドレス <https://volley.zenchuu.jp>

令和8年度 全国中学校体育大会 中国ブロック大会スローガン

『 努力を自信に 自信を翼に 未来に羽ばたけ 中国の地で 』